▲船の揺れでハリ掛かりしたのか、釣れるときは簡単に掛かるもの

▲アタリはあるのに掛からない。合わせに悩むのであった

▲仲乗り役もこなす常連の金坂さん。色いろありがとうございました！

▲本誌APCの河原崎さんはなんと8枚！

▲ようやく本命キャッチ。シケ模様になった終盤のことだった

◀生きイワシへのエサ付けは徐々に慣れてきた

▲スタッフにも先を越され……

▲お客さんも順調に本命を釣ります

3nd チャレンジャー

♡友野 由貴（ともの ゆき）

●1989年生まれ22歳
●職業　会社員
●趣味　ジェットスキー、キャンプ、映画、深海魚

女性読者モデルオーディション
DOKUMO ドクモスカウト 2012
参加者大募集

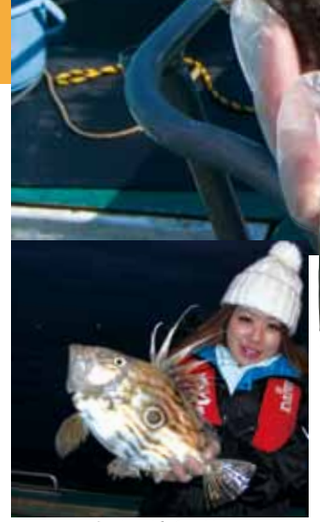
第1次審査 vol.3

外房大原港出船 大原沖のヒラメ

外房大原港 福栄丸

写真／文●本誌編集部

●最初は緊張しましたが、船長さんや常連さんのアットホームな雰囲気でとってもリラックスした時間を過ごせました。なかなか釣れず少し落ち込みましたが、皆さんのアドバイスのおかげで無事釣ることができました！　しかもおすそ分けまでいただき、家族みんなでお刺身をたべました。みなさん、本当にありがとうございました！



▲上がってきたのはマトウダイでした

◀船中最初のヒットはなんと由貴さんだった

今回のチャレンジャーは平成元年生まれの友野由貴さん。物心ついたころから釣り好きのお父さんと外房周辺へ沖釣りに行っているそうだ。

というわけでチョイスした釣り物が大原沖のヒラメ。釣りそのものの難易度は平均的だが、外洋に面した釣り場だけに波が立つと酔ってしまう人もいる。

船宿はヒラメのほかフグやキントキ五目、そしてマグロ狙いで知られる福栄丸。福田玉夫船長やおかみさんの人柄と、やさしい常連さんたちが初心者にも親切に接してくれるアットホームな船宿だ。

このアットホームさは決して社交辞令ではなく、この日も由貴ちゃんがヒラメ2回目ながら、ほぼ初めてと見るや、隣の金坂さんと船長が実に親切に手伝ってくれる。これでは彼女のスキルをチェックすることができないのでは？　と不安になってしまうほど。

とはいえ、周りが釣れ始めて、本命のアタリがきても掛けられないと由貴さんは熱くなったようで、途中からはエサ付け、投入、合わせと、一通り1人で、それも熱心にこなしていた。

日が高くなるころにはヒラメ狙いの4人のうち3人が本命をキャッチ、トップはなんと8枚！　2キロ級が最大だが、とにかくアタリが多いのだ。

そんな中、由貴さんだけが本命ゼロで最後の流しを迎えた。アタリはあるから、あとは掛けるだけ。待ちすぎたり、早合わせしてしまって掛けられない。

このころから北東風が急に強まり、船が激しく動揺、慣れていないと船酔いしてもおかしくないほどだった。ところが由貴さんはシケなどどこ吹く風。マイペースで竿先に集中、エサを付けては投入している。

釣りそのものはお父さん任せだったのか慣れていない印象だったが、船に対する強さはベテラン顔負け。経験値が高い。

そして、ラスト1時間で本命を2枚ゲット！　素晴らしい笑顔でグラビアを飾ってくれたのであった。

船に強く、快活で返事がハキハキしている友野由貴さん。きっと、どこの船に乗ってもかわいがられることだろう。

impression

由貴の感想

♥夏は家族と必ずといっていいぐらい海でキャンプ生活をします。父とは季節に関係なく沖釣りをしています。仕事でも釣りのゲームを作っているので、釣りとは切っても切れない縁があるようです。単純に、釣りに行きたいな〜と思い応募しました！　夢は水族館を作ることです（笑！）

▲右から由貴さん、福田玉夫船長、おかみさん、金坂さん。本当にアットホームな、だれが行っても親切にしてくれる船宿です

ドクモスカウト2012♥募集要項♥

●**内容**：2012年度の「つり情報」読者モデルをオーディション形式により決定し、釣りファンの拡大と女性アングラー育成のお手伝いをしていただきます。

●**応募条件**：自薦他薦を問わず、18歳以上35歳未満の釣り好き女性に限ります。

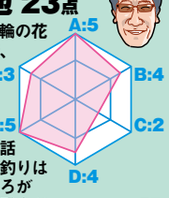
●**選考方法**：毎月1名、書類審査通過者に取材釣行していただき、つり情報発行人、ドクモスカウト事務局、カメラマン、船長の4人により基礎点を採点。12名の女性アングラーがそろったところで、最終審査として全員で仕立船釣行し、グランプリを選出します。

●**応募方法**：WEBからの応募は、つり情報WEBサイトにある「ドクモスカウト2012」のページから。

ケータイからの応募はコチラ→

さらに詳しく… つり情報 検索

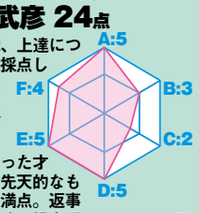
ドクモスカウト事務局代表 徳永 隆也 23点



評価　船上に一輪の花が咲いたようで、とにかく朗らか！　同船者も彼女の笑顔にひかれ、打ち解け話が弾んでいる。釣りはぎこちないところが多々あったのが残念だが、先が楽しみ。

A〜Fの項目30点満点で採点

つり情報代表 本誌編集長 沖藤 武彦 24点



評価　知識、上達については辛口採点したが、船に強い、明るい、笑顔がいい。これは生まれ持った才能。よって先天的なものはすべて満点。返事が素晴らしく、場を明るくしてくれた。

A〜Fの項目30点満点で採点

A: 情熱度…釣り全般に対する情熱
B: 上達度…実際に体験した釣りものの、取材当日の上達度
C: 知識度…釣りに関する経験、知識
D: センス…釣りのセンス
E: お騒がせ度…船の中でムードメーカーであったか、元気だったか
F: 釣果…船中の釣果に対して平均か否か

カメラ担当 T 18点

（ビジュアル中心に20点満点で採点）

評価　口元がチャームポイントの彼女、笑顔が実に自然でした。魚の持ち方は慣れていて撮る側も安心。

福栄丸船長の目 Captain 福田 玉夫船長 18点

（テクニック中心に20点満点で採点）

●満点あげたいけど5、6回アタって、バラしてるからね。1年通えばいい釣り人になるよ！

Score 総合得点 83点 100点満点
※この点が一次審査の持ち点になります

●乗船メモ　外房 大原港 福栄丸　☎0470・62・4836（詳細は巻末の情報欄参照）

▶料金＝ヒラメ乗合1人1万1500円（エサ、氷付き）
▶備考＝予約乗合。集合は船着き場へ。ほかショウサイフグ乗合へも